

1 学年総復習【歴史重要語句】

氏名 ()

20 万年ほど前に現れた、現在の人類の直接の祖先。	
秦の始皇帝が北方の遊牧民の侵入に備えて築いた建造物。	
ギリシャ人が地中海各地に建設した、アテネのような都市国家。	
紀元前4世紀にペルシャを征服した、マケドニアの大王。	
ギリシャの文化とオリエントの文化が結びついたこと。	
地面をほって柱を立て、草や木の枝などで屋根をかけた住居。	
魔よけや豊かな生産をいのるのに用いたと考えられる、土の人形。	
中国(漢)の歴史書に書かれていた、日本の呼び名。	
魏志倭人伝に書かれている、30 余りの小国を従えて、魏に朝貢した国。	
魏の皇帝に使いを送った、邪馬台国の女王。	
3世紀後半に生まれた、近畿地方の有力な豪族らによる強大な政権。	
朝鮮半島から日本列島に一族で移り住み、大陸の文化を伝えた人々。	
推古天皇が即位するときに聖徳太子が就いた、天皇が女性であったり、幼少であったりするときに置かれる役職。	
聖徳太子が、個人の才能によって役人を採用するために定めた制度。	
聖徳太子が定めた、役人の心構えを示した決まり。	
645 年、蘇我氏をたおし政治改革を始め、後に天智天皇となった人物。	
全国の土地と人々を国のものとする方針。	
蘇我氏をたおして始められた、権力の集中を目指す政治改革。	
663 年、百済を助けるために、日本が朝鮮半島に大軍を送って起こした戦い。	
天智天皇の死後に起こった、あとつぎをめぐる戦い。	
701 年、唐の律令にならって定められた決まり。	

710 年に、奈良に造られた都。	
九州地方の政治や外交・防衛に当たる役所。	
戸籍に基づいて、6歳以上の男女に農地を割り当て、死ねばその土地を返させた制度。	
収穫量の約3%の稲を納める税。	
農地の開墾をすすめるために 743 年に出された、新たに開墾された土地の永久私有を認めた法令。	
奈良時代に栄えた、国際色豊かな文化。	
仏教によって国を守ろうと考え、国ごとに国分寺・国分尼寺を建てさせた天皇。	
794 年に、京都に造られた都。	
政治を立て直そうと、平安京に都を移した天皇。	
蝦夷を平定し、胆沢城を築いた征夷大將軍。	
最澄が広めた、仏教の新しい宗派。	
空海が広めた、仏教の新しい宗派。	
唐のおとろえを理由に、遣唐使派遣の停止を進言した人物。	
藤原氏が、摂政や関白の職を独占して行った政治。	
11 世紀前半に子の頼通とともに、一族の全盛期を築いた人物。	
日本の風土や生活、日本人の感情に合った、日本風の文化。	
東北地方で、平泉を拠点に勢力をのぼした一族。	
位をゆずった天皇が上皇となってからも続けて行った政治。	
1156 年に京都で起きた、天皇側と上皇側の内乱。	
1159 年に京都で起きた、藤原氏内の対立に平氏と源氏が加わった内乱。	
武士として初めて、朝廷の政治の実権をにぎった人物。	
1180 年、平氏をたおすために兵をあげ、鎌倉を本拠地にした人物。	
源頼朝の弟で、1185 年に平氏をほろぼした人物。	

源義経が平氏をほろぼした戦い。	
北条氏が代々就いた、将軍を補佐して政治の実権をにぎる地位。	
1221年に倒幕の兵を挙げた後鳥羽上皇が敗れ、隠岐に流されることになった戦い。	
承久の乱の後に京都に置かれた、鎌倉幕府の役所。	
武士の慣習に基づいて、1232年に定められた法律。	
御成敗式目[貞永式目]を定めた人物。	
後鳥羽上皇の命令で編集された和歌集。	
源平の争乱をえがき、琵琶法師によって語り伝えられた物語。	
法然の弟子の親鸞が、阿弥陀如来の救いを信じて自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた宗派。	
モンゴル帝国の都を大都(今の北京)に移し、国号を元と定めた人物。	
1274年、元軍が博多湾岸に上陸して、幕府軍に苦戦をしいた戦い。	
元軍が襲来したときの、鎌倉幕府の執権。	
困窮した御家人を救うために幕府が出した、御家人が手放した土地を返させる法令。	
天皇中心の政治を取りもどすため、幕府をたおそうと兵を挙げた天皇。	
鎌倉幕府をほろぼし、後に征夷大將軍に任じられた人物。	
鎌倉幕府がほろんだあと、後醍醐天皇が始めた新しい政治。	
2つの朝廷を統一して、幕府の力を強めた第3代将軍。	
将軍を補佐した、室町幕府の役職。	
勘合を用いて、明と行われた貿易。	
商人や手工業者が同業者ごとに作り、営業を独占した団体。	
室町幕府の将軍のあとつぎ争いと、有力守護大名の細川氏と山名氏の対立から始まった、11年間におよぶ戦い。	
応仁の乱のきっかけとなった第8代将軍。	
下の身分の者が実力で上の身分の者をたおし、その地位をうばう風潮。	

戦国大名が、領国支配のために独自に定めた法律。	
貴族の文化と武士の文化が融合された、足利義満の時代の文化。	
床の間を設け、障子やふすまで部屋をしきった、現代の和室につながる建築様式。	
明で絵画の技法を学び、日本独自の水墨画を完成させた人物。	
簡素で気品がある、足利義政の時代の文化。	
イスラム勢力からエルサレムを取りもどすために派遣された、ヨーロッパ諸国の軍。	
14~16世紀に西ヨーロッパに広がった、古代ギリシャやローマの文化に理想を求めた、学問や芸術の動き。	
免罪符販売を批判したことから始まった、キリスト教の改革運動。	
16世紀初めに、ドイツで宗教改革を始めた人物。	
聖書に信仰のよりどころを置き、宗教改革を進めた人々。	
カトリック教会が始めた改革の中心となった組織。	
1498年に大西洋とインド洋を通過してインドに到達した人物。	
1492年に大西洋を横断し、カリブ海の島に到達した人物。	
1543年に、種子島に漂着したポルトガル人が伝えた武器。	
1549年に来日してキリスト教を伝えた、イエズス会の宣教師。	
織田信長が鉄砲を用いて武田勝頼を破った戦い。	
信長が安土城の城下で行った、座を廃止して商工業の発展を図った政策。	
明智光秀をたおした、信長の家臣。	
豊臣秀吉が年貢を確実に取り立てるため、田畑の面積や収穫量を統一した基準で調べた政策。	
秀吉が農民や寺社から刀や弓などの武器を取り上げた政策。	
豊臣秀吉に仕え、わび茶の作法を完成させた人物。	
「唐獅子図屏風」などのはなやかな絵を、城のふすまや屏風にえがいた人物。	

1 学年総復習【歴史重要語句】

氏名 ()

20 万年ほど前に現れた, 現在の人類の直接の祖先。	新人[ホモ・サピエンス]
秦の始皇帝が北方の遊牧民の侵入に備えて築いた建造物。	万里の長城
ギリシャ人が地中海各地に建設した, アテネのような都市国家。	ポリス
紀元前4世紀にペルシャを征服した, マケドニアの大王。	アレクサンドロス大王
ギリシャの文化とオリエントの文化が結びついたこと。	ヘレニズム
地面をほって柱を立て, 草や木の枝などで屋根をかけた住居。	たて穴住居
魔よけや豊かな生産をいののりに用いたと考えられる, 土の人形。	土偶
中国(漢)の歴史書に書かれていた, 日本の呼び名。	倭
魏志倭人伝に書かれている, 30 余りの小国を従えて, 魏に朝貢した国。	邪馬台国
魏の皇帝に使いを送った, 邪馬台国の女王。	卑弥呼
3世紀後半に生まれた, 近畿地方の有力な豪族らによる強大な政権。	大和政権
朝鮮半島から日本列島に一族で移り住み, 大陸の文化を伝えた人々。	渡来人
推古天皇が即位するときに聖徳太子が就いた, 天皇が女性であったり, 幼少であったりするときに置かれる役職。	摂政
聖徳太子が, 個人の才能によって役人を採用するために定めた制度。	冠位十二階(の制度)
聖徳太子が定めた, 役人の心構えを示した決まり。	十七条の憲法
645 年, 蘇我氏をたおし政治改革を始め, 後に天智天皇となった人物。	中大兄皇子
全国の土地と人々を国のものとする方針。	公地・公民
蘇我氏をたおして始められた, 権力の集中を目指す政治改革。	大化の改新
663 年, 百済を助けるために, 日本が朝鮮半島に大軍を送って起こした戦い。	白村江の戦い
天智天皇の死後に起こった, あとつぎをめぐる戦い。	壬申の乱
701 年, 唐の律令にならって定められた決まり。	大宝律令

710 年に, 奈良に造られた都。	平城京
九州地方の政治や外交・防衛に当たる役所。	大宰府
戸籍に基づいて, 6歳以上の男女に農地を割り当て, 死ねばその土地を返させた制度。	班田収授法
収穫量の約3%の稲を納める税。	租
農地の開墾をすすめるために 743 年に出された, 新たに開墾された土地の永久私有を認めた法令。	墾田永年私財法
奈良時代に栄えた, 国際色豊かな文化。	天平文化
仏教によって国を守ろうと考え, 国ごとに国分寺・国分尼寺を建てさせた天皇。	聖武天皇
794 年に, 京都に造られた都。	平安京
政治を立て直そうと, 平安京に都を移した天皇。	桓武天皇
蝦夷を平定し, 胆沢城を築いた征夷大將軍。	坂上田村麻呂
最澄が広めた, 仏教の新しい宗派。	天台宗
空海が広めた, 仏教の新しい宗派。	真言宗
唐のおとろえを理由に, 遣唐使派遣の停止を進言した人物。	菅原道真
藤原氏が, 摂政や関白の職を独占して行った政治。	摂関政治
11 世紀前半に子の頼通とともに, 一族の全盛期を築いた人物。	藤原道長
日本の風土や生活, 日本人の感情に合った, 日本風の文化。	国風文化
東北地方で, 平泉を拠点に勢力をのぼした一族。	奥州藤原氏
位をゆずった天皇が上皇となってからも続けて行った政治。	院政
1156 年に京都で起きた, 天皇側と上皇側の内乱。	保元の乱
1159 年に京都で起きた, 藤原氏内の対立に平氏と源氏が加わった内乱。	平治の乱
武士として初めて, 朝廷の政治の実権をにぎった人物。	平清盛
1180 年, 平氏をたおすために兵をあげ, 鎌倉を本拠地にした人物。	源頼朝
源頼朝の弟で, 1185 年に平氏をほろぼした人物。	源義経

源義経が平氏をほろぼした戦い。	壇ノ浦の戦い
北条氏が代々就いた、将軍を補佐して政治の実権をにぎる地位。	執権
1221年に倒幕の兵を挙げた後鳥羽上皇が敗れ、隠岐に流されることになった戦い。	承久の乱
承久の乱の後に京都に置かれた、鎌倉幕府の役所。	六波羅探題
武士の慣習に基づいて、1232年に定められた法律。	御成敗式目
御成敗式目[貞永式目]を定めた人物。	北条泰時
後鳥羽上皇の命令で編集された和歌集。	新古今和歌集
源平の争乱をえがき、琵琶法師によって語り伝えられた物語。	平家物語
法然の弟子の親鸞が、阿弥陀如来の救いを信じて自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた宗派。	浄土真宗
モンゴル帝国の都を大都(今の北京)に移し、国号を元と定めた人物。	フビライ・ハン
1274年、元軍が博多湾岸に上陸して、幕府軍に苦戦をしいた戦い。	文永の役
元軍が襲来したときの、鎌倉幕府の執権。	北条時宗
困窮した御家人を救うために幕府が出した、御家人が手放した土地を返させる法令。	(永仁の)徳政令
天皇中心の政治を取りもどすため、幕府をたおそうと兵を挙げた天皇。	後醍醐天皇
鎌倉幕府をほろぼし、後に征夷大將軍に任じられた人物。	足利尊氏
鎌倉幕府がほろんだあと、後醍醐天皇が始めた新しい政治。	建武の新政
2つの朝廷を統一して、幕府の力を強めた第3代将軍。	足利義満
将軍を補佐した、室町幕府の役職。	管領
勘合を用いて、明と行われた貿易。	日明貿易 [勘合貿易]
商人や手工業者が同業者ごとに作り、営業を独占した団体。	座
室町幕府の将軍のあとつぎ争いと、有力守護大名の細川氏と山名氏の対立から始まった、11年間におよぶ戦い。	応仁の乱
応仁の乱のきっかけとなった第8代将軍。	足利義政
下の身分の者が実力で上の身分の者をたおし、その地位をうばう風潮。	下剋上

戦国大名が、領国支配のために独自に定めた法律。	分国法
貴族の文化と武士の文化が融合された、足利義満の時代の文化。	北山文化
床の間を設け、障子やふすまで部屋をしきった、現代の和室につながる建築様式。	書院造
明で絵画の技法を学び、日本独自の水墨画を完成させた人物。	雪舟
簡素で気品がある、足利義政の時代の文化。	東山文化
イスラム勢力からエルサレムを取りもどすために派遣された、ヨーロッパ諸国の軍。	十字軍
14~16世紀に西ヨーロッパに広がった、古代ギリシャやローマの文化に理想を求めた、学問や芸術の動き。	ルネサンス [文芸復興]
免罪符販売を批判したことから始まった、キリスト教の改革運動。	宗教改革
16世紀初めに、ドイツで宗教改革を始めた人物。	ルター
聖書に信仰のよりどころを置き、宗教改革を進めた人々。	プロテスタント
カトリック教会が始めた改革の中心となった組織。	イエズス会
1498年に大西洋とインド洋を通してインドに到達した人物。	バスコ・ダ・ガマ
1492年に大西洋を横断し、カリブ海の島に到達した人物。	コロンブス
1543年に、種子島に漂着したポルトガル人が伝えた武器。	鉄砲
1549年に来日してキリスト教を伝えた、イエズス会の宣教師。	(フランシスコ・) ザビエル
織田信長が鉄砲を用いて武田勝頼を破った戦い。	長篠の戦い
信長が安土城の城下で行った、座を廃止して商工業の発展を図った政策。	楽市・楽座
明智光秀をたおした、信長の家臣。	豊臣秀吉
豊臣秀吉が年貢を確実に取り立てるため、田畑の面積や収穫量を統一した基準で調べた政策。	太閤検地
秀吉が農民や寺社から刀や弓などの武器を取り上げた政策。	刀狩
豊臣秀吉に仕え、わび茶の作法を完成させた人物。	千利休
「唐獅子図屏風」などのはなやかな絵を、城のふすまや屏風にえがいた人物。	狩野永徳